



2022年度

高校生のための書道講座

主催 安田女子大学 文学部 書道学科

高等学校芸術科書道Iの必須古典教材『九成宮醴泉銘』(楷書)、『蘭亭序』(行書)、『高野切第三種』(仮名)を取り上げ、学び方のイロハを提示します。書道の授業を選択していない方や初心者の方もどうぞ気軽にお越しください。

〔場 所〕 安田女子大学 7号館 3階 7306 書道教室
広島市安佐南区安東6丁目13-1 (アストラムライン「安東(ヤスヒガシ)駅」下車)

〔開講日時〕 8月4日 (木) 10:00~15:40

〔内 容〕

| | |
|-----|--|
| 午 前 | <10:00~11:30> 「高野切第三種の臨書」 (講師: 井田 明宏) 仮名の典型とされる『高野切第三種』は、洗練された平明な書風が特徴です。一見すると単調な印象を受けますが、運筆・連綿・仮名遣いなど、細部を分析的に観察すると、意外な一面が見えてきます。気づいたことを臨書に生かし、その書法の獲得を目指しましょう。 |
| 午 後 | <12:30~14:00> 「蘭亭序の臨書」 (講師: 谷口 邦彦) 書聖王羲之の代表作『蘭亭序』。平易に見えて、実は変化と抑揚に富んだ用筆で書かれ、とらえどころが難しい古典です。筆路がわかりやすい「神龍半印本」を用い、用筆・運筆から蘭亭序の魅力に迫ります。 |
| | <14:10~15:40> 「九成宮醴泉銘の臨書」 (講師: 谷口 邦彦) 「楷法の極則」と称される『九成宮醴泉銘』は、厳格な決まりに則って書かれています。その決まりを自分で見つけることで臨書は一気に深まります。さらに欧陽詢がなぜこう書こうとしたか推理しながら書き進めていくと、九成宮醴泉銘の魅力が見えてきます。 |

〔参 加 費〕 無 料

〔受講対象〕 高等学校に在学中の生徒

(これから書道を始めたい人・書道が上手になりたい人・書道に関心のある人)

〔そ の 他〕 半紙・墨・筆等の用具は用意しますが、使いやすい筆などを持参しても構いません。
昼食はご持参いただかず、学内のまほろば食堂・セブンイレブンをご利用ください。

〔申 込 先〕 高等学校名、学年、氏名(ふりがな)をTEL・FAXまたはメールにてお知らせください。
安田女子大学 文学部 書道学科事務室 (松村)

TEL・FAX: (082) 878-7725
E-mail: shodo.box@yasuda-u.ac.jp

※午前、午後ののみの参加および当日参加も歓迎します。お気軽にお越しください。

書道展示室

本講座は、教育ネットワーク中国の web サイトにあります「大学からのお知らせ」により緊急時のお知らせ(災害時の開講有無等)を確認することができます。
<http://www.enica.jp/>

書道展示室において、
第16回全国高校生S-1グランプリの
グランプリ作品を展示しています。
是非、お立ち寄りください。

